

平荘小学校「第21回狂言発表会」

平荘小学校6年生による平之荘神社能舞台で行う伝統文化の学び

主催	加古川市立平荘小学校・平荘狂言教室後援会
日時	令和4年3月10日（木）午後1時30分～2時40分
場所	加古川市平荘町山角478 平之荘神社 能舞台
内容	【内容】 ・演目「附子（ぶす）」「柿山伏（かきやまぶし）」「山口先生の小舞」「猿唄（さるうた）」 ・その他、各自が画用紙で工夫して作成した肩衣を身につけた袴（かみしも）姿で、34人がリレー形式で狂言を演じる。毎年、狂言発表会に向け言語活動や表現活動の充実に取り組んできている。児童は1年生の時より、先輩たちが演じてきた狂言を楽しみにしており、学年が進むにつれて、6年生になったらあの舞台に立って狂言を演じるという思いを強くしてきた。この狂言への取り組みの様子は、兵庫県道徳副読本「心きらめく」（小学校3・4年）にも「ぼくの町のたからものー平之荘能舞台ー」として取り上げられている。 （ 恒例 ）
対象（参加者）	児童（演者6年生のみ）34名 山口耕道先生（大蔵流狂言方）6年生児童家族 5年生児童（1～4年生はリモート） 平荘狂言教室後援会 教職員 ＊コロナの感染状況により変更の可能性があります。
定員	
参加費	
申込先・方法	

目的・背景 その他	【実施の経緯】 以前、国語教科書にあった狂言「附子（ぶす）」の学習を、朗読や演技を通して楽しんできた。21年前からは、平之荘神社のご好意により能舞台で演じることができるようになった。毎年大蔵流狂言方の山口耕道先生より演技をはじめ、発声や所作の指導を受け、全校生や保護者、地域の方々に披露することが本校の伝統となっている。平成28年度発足の「平荘狂言教室後援会」に全面的な協力をいただき、地域とともにある学校として取り組みを進めている。
--------------	---

市ホームページ	掲載しない
広報かがわ	掲載しない

*厚生会だより「ふれあい」令和4年度10月号に掲載予定



加古川市立平荘小学校

（担当：教頭阿部、教務田中）

☎079-428-0014